

教科評定分布表

中学校名
校長氏名

印

1 生徒数

卒業見込者数	人	評定対象者数 (※注意3)	人
--------	---	------------------	---

2 各教科の評定分布状況 (※注意4)

教科	段階	5	4	3	2	1	総計
	国語	人数					
社会	人数						人
数学	人数						人
理科	人数						人
外国語	人数						人
音楽	人数						人
美術	人数						人
保健体育	人数						人
技術・家庭	人数						人

※ 卒業見込者数と評定対象者数が異なるとき、また、評定対象者数と各教科の総計が異なるときに、それぞれの理由を記入する。(※注意5)

注 意

- 1 令和5年12月31日現在で在籍している第3学年生徒全員について作成すること。
- 2 第3学年の評定分布について記入すること。
- 3 卒業見込者のうち、1教科でも評定があれば(特別の教育課程により学習している者の評定も含む)、評定対象者数に含めること。
- 4 特別の教育課程により学習している者の評定は、該当教科の評定分布状況の人数には含めないこと。
- 5 卒業見込者数と評定対象者数、及び、評定対象者数と各教科の総計が異なるときの理由の欄には、例のように記入すること。
 例) 卒業見込者のうち3人が不登校で、全教科において評定をするのが困難であるため、卒業見込者数と評定対象者数が異なっている。また、特別支援学級に在籍している2人は、国語、社会、数学、理科、外国語については特別の教育課程で学習しており、評定分布状況の人数に入れることができないため、評定対象者数と該当教科の総計が異なっている。
- 6 一般選抜では、育成型選抜において提出した高等学校であっても提出すること。
- 7 用紙の大きさは、A4判とすること。